

どんぐり村の こみ・すく通信

令和5年11月10日発行 令和5年度 第16号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その11> 「柔道の学習」地域の専門家を招いて

10月、更別中央中学校では、体育の授業で「武道」の学習が始まり、1、2学年で「柔道」に取り組みました。

中学校には柔道の学習をする環境がないため、2コマを使って、村の柔剣道場に移動しての学習です。

体育の先生の他に、外部指導者として、柔道の専門家である太田綱基さんに入っていました。太田さんからは柔道の心構え、そして基礎的な技術を分かりやすく教えてもらい、生徒たちは、大変意欲的に柔道の学習に取り組んでいました。



「技のかけ方はこうです」



授業終了時 礼に始まり礼に終わる



実技練習を見守る。「ケガをしないように」

皆さん柔道に意欲的に取り組んでいました。柔道は人と人との身体を使った投げたり投げられたりする競技。だからこそ、手を敬い、思いやる心が大切です。これからの学校生活で、夢と希望をもつ生活をしてほしいです。

地域への感謝を示すため 更中生が地域に出てゴミ拾い

5月に引き続き、10月24日に2回目の生徒会によるゴミ拾い「更中ゴミ拾い隊」が行われました。

全校生徒が縦割りの4つのグループに分かれて、街の中をはじめ、南4線、国道まで歩いてゴミを拾いました。

始めに生徒会長から「みんなで協力して更別村をきれいにしましょう。」と挨拶。中学生の中には、自ら側溝に入りこだわってゴミを拾い、地域をきれいにしてくれました。



明るい笑顔でゴミ拾い活動



道路の側溝から空き缶を拾い上げる。本気でゴミを拾う更中生。

更別村って、こんなによいところ！

更別小学校5年生が総合的な学習の時間で、「更別村の①楽しいところ、②住みやすさ、便利などところ、③観光」を調べました。



動画のワンシーン「図書室にて」

10月25日、3グループに分かれて図書室、福祉の里温泉、プール、商店、農村公園等の動画を録り、編集して保護者や地域の方に学習発表会で発表するそうです。更別村の「よさ」を上手くPRできればよいですね。

お話し会 久しぶりに皆前を向いて読み聞かせ

10月18日、「おひさまの会」の皆様によるお話し会がありました。感染症の拡大防止のため、今まで実際に本を読む場面とスクリーンに絵本を映して見せる場面の2カ所から絵本を見せていました。今回は、久しぶりに子どもたち全員が前を向いた状態で本を読んでもいただきました。

